



JAあそだより

平成23年 2月

■今号12ページ主な内容

- 平成23年新年「祈願祭・仕事始式」
- 第51回熊本県農業コンクール大会表彰
- 青壮年部「専門部会」立ち上げる

ほか各生産部会の動き



古閑の滝(阿蘇市一の宮双梨)



JA 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088



決意を述べる中尾組合長

平成23年新年の「祈願祭・仕事始式」が1月6日、本所駐車場で行われました。神事が厳かに執り行われた後、仕事始式で中尾雄二組合長は「3つの課題を進めていきます。1つ目は3月決算を前に目標達成に向け取り組みること。2つ目はTPP問題。反対するだけではなく、自分たちで出来ることは真剣に取り組み実行すること。3つ目は信用・共済の分離問題。行き先は見えないが、JA阿蘇活動総合3カ年計画に基づき経営基盤の強化を図ること。この3つの柱を機軸にして役員が一体となり、組合員から必要とされるJAになれるよう先頭に立って取り組んでいきたい」と力強く新年の決意を述べました。



(写真)厳しい寒さの中行われた「祈願祭・仕事始式」

JA阿蘇青壮年部 5部門の「専門部会」 立ち上げる



あいさつをする
倉岡青壮年部長

JA阿蘇青壮年部は12月7日、阿蘇いこいの村で部員約60人が参加し専門部会発足式を行いました。この専門部会とは普通作・園芸・畜産酪農・果樹・特産の5部門の中で自分が該当する部会に入り、より専門的な知識を身に付けるための研修会等を定期的に行っていくというものです。倉岡誠喜部長は「地域の枠を超えた交流を目指し、新規部員を獲得していきたい」と力強くあいさつ。部員からは、各専門部会に分かれ、今までは青壮年部で出来なかった研修やこれからのような活動をしていくのかを話し合いました。専門部会に参加した三森健史さんは「同じ作物同士が集まったことで、初対面でも気軽に話すことができた。今まで青壮年部では出来なかった専門的な研修を計画していきたい」と

と抱負を語っていました。

当日は農作家の山下悠一さんが「これからの農業を考える」と題して講演を行い、自身の体験を元に農業に対する気持ちやTPP問題などについて話しました。



各専門部会に分かれ今後の計画を立てる部員

品質向上で更なる収益増を！ 一の宮りんどう部会反省会

JA阿蘇一の宮りんどう部会は12月3日、部会員や行政・市場・JA関係者ら40人が出席し22年度産反省会を阿蘇市で開きました。後藤孝治部会長は「9月が単価安傾向で、後半の出荷も右肩下がりの心配がされたが、彼岸明け後は単価も例年並みに持ち直してきた。次年度は秀品率のアップと花痛みの少ない品物で単価を上げていくよう努力しましょう」とあいさつしました。

同年は前年に比べ栽培農家数も栽培面積も同じでしたが、販売金額は4600万円で111%と前年を大きく上回りました。販売担当の大串洋介職員は「次年度からは部会の出荷計画を速やかに市場等に連絡し、有利販売に努めたい」と語っていました。また関係機関より情勢報告等も行われました。



関係者ら40人が出席した一の宮りんどう部会反省会

高品質で高単価を目指そう 中部メロン部会反省会

JA阿蘇中部メロン部会は12月7日、部会員やJA関係者ら20人が出席し2010年産反省会を阿蘇市で開きました。草尾和幸部会長は「本年度は交配後の天候不良で小玉傾向であったが、地元消費を重視し、安定した販売となった」とあいさつしました。続いて指導員の佐藤修一職員から10年度の生育状況報告がありました。

※前ページより続く
挨拶する草尾中部メロン部会長



また販売実績の報告で担当の宮川大樹職員は「次年度はこの阿蘇の気候を利用し、ホームランメロン、アンテスメロン、肥後グリーンメロンを高単価で販売していきたい」と意欲を述べました。

**販売実績
1億円増の3億9900万円
アスパラ部会反省会・総会**

J A阿蘇アスパラ部会は12月8日、2010年反省会及び総会を阿蘇市で開き、部会員や行政・市場・J A関係者ら120人が出席しました。平坦地に比べ冷涼な阿蘇地方は、高品質なアスパラを生産できる環境にあり、販売をJ A熊本経済連コントロールセンターに全量委託することによって安定した販売単価を確立しています。

また、有機栽培を中心とした高度な栽培技術により安定した収量を確保しています。他品目に比

べ高い収益力があることから、重量野菜からの品目転換や新規栽培者が増え、栽培面積は09年度に比べ2割増加しました。

10年は前年に比べ農家戸数で109%、栽培面積で111%、出荷数量は80万束(1束100束)で125%、販売金額は1億円増の138%、平均単価9円増の110%の実績となっています。

藤原孝誠部会長は「販売面では3億9900万円と、関係機関のおかげで前年を大きく上回る実績を上げることができた」とあいさつ。市場関係者からも「とても元気がある部会。また、消費者のニーズに応じた出荷がある」と評価を得ました。



関係者ら120人が出席したアスパラ部会反省会・総会

指導員の柚上隆之助職員からは同年度の反省点や問題点があり、次年度へ向けた改善点の説明が行われました。

当日は表彰も行われ、J A表彰総販売高部門には笹原順子さんが輝きました。そのほかの部門は次の通りです。(敬称略)▽総販売高部門 笹原憲治・西村豊治・室治夫▽栽培技術部門 山口正澄・佐藤春生・山部修▽技術躍進部門 山部美加子・中村節子・後藤一広▽新人賞部門 市原卓

**自分たちが作った大根で
切り干し大根作り
青壮年部高森支部**



「保護者にも食育の大切さを伝えよう」と、J A阿蘇青壮年部高森支部は12月10日、高森中央小4年生41人の授業参観に合わせ、子供たちが生産した大根を使い、子供たちと一緒に切り干し大根作りに挑戦しました。大根は9月に食農教

育の一環として同支部員らの指導のもと、子供たちが種まきを行い生産したものです。切り干し大根作りの指導は、同女性部が行いました。子供たちはおほかない手つきながらも、丁寧に切り干し大根作りを集中していました。

切り干し大根作りに挑戦した工藤実奈さんは「初めは難しく出て来ないと思ったけど、女性部の人に教わり少しずつ出来るようになって。作り終わった大根は切る前よりも倍以上長くなったのでびっくりした」と笑顔で話していました。



(写真上)「通りの作業が済んだ大根を手に笑顔の青壮年部員と児童、写真下)切り干し大根作りを前に女性部スタッフらが説明)



本田逸雄さん

地域貢献賞
本田逸雄さん(高森町)



塩谷 先さん

新人王部門優良・特別賞
塩谷先・彩さん夫妻(阿蘇市)



北里千尋・清子さん夫妻

経営体部門優良・特別賞
北里千尋・清子さん夫妻(小国町)



平成22年度 熊本県農業コンクール大会表彰式

主催者挨拶を行う大会総裁の蒲島郁夫知事

県内の優れた農業経営や食育への取り組みなどを称える平成22年度(第51回)熊本県農業コンクール大会表彰式が2月3日、熊本テルサで行われました。

今大会から昨年までの4部門が3部門に再編され、JA阿蘇管内からは経営体部門優良賞に小国町の北里千尋・清子さん夫妻(2002年から4年間、JA阿蘇小国郷の酪農振興会長として乳質安定や販売促進に尽力し、ジャージー牛乳のブランド向上に貢献する)。

新人王部門優良賞に阿蘇市の塩谷先・彩さん夫妻(阿蘇市で2006年に就農、現在、夏秋トマトを36aで栽培し今年は作付けを48aに増やす計画中)。また、併せて北里さんと塩谷さんは特別



県農業コンクール表彰式の様子

賞(優良賞の中から選賞)も受賞しました。

地域貢献賞に高森町の本田逸雄さん(南外輪山の牧野組合長として、環境省と連携し環境保全実施計画を策定。野焼きボランティアの育成など阿蘇の草原再生にも貢献する)。

食と農部門優良賞には、阿蘇市の阿蘇デザインファーム(佐伯明香さん)が輝きました。

安達健太職員(白水中央支所)
優秀賞を受賞
「未来塾」修了レポート発表会



JA熊本中央会が主催する「JA戦略型中核人材育成研修会「未来塾」の修了レポート発表会が1月13日、JA熊本教育センターで行われ、白水中央支所共済課JA関係の安達健太職員が優秀賞を受賞しました。

これは今後のJA運営を担う中核となる人材を継続的に育成することを目的に昨年度から実施され、各JAから推薦された研修生17人がさまざまな考え方やノウハウを身に付けるため、昨年5月から10回、延べ25日間の研修を受けてきました。

当日は各JAの常勤役員や職員、青壮年部・女性部役員ら70人が参加。7分間ずつのプレゼンテーション形式で行われました。研修生はパワーポイントを使い、自分の担当業務などからテーマを設定し、協同組合論や経営論、マーケティング論など研修で学んだ理論を活用しながら、JAがとるべき戦略、その実践具体策を力強く発表しました。

優秀賞を受賞した安達職員は1月25日、一の宮中央支所で行われた企画会議でも発表を行い、表彰式(写真)も行われ、中尾雄二組合長より賞状が手渡されました。



**久木野中央支所が県下1位
2年連続でJA阿蘇から選出
「窓口対応と店舗美化チェック」**



パワーポイントを使って
プレゼンテーションを行う安達職員



写真上＝県下1位に輝いた
久木野中央支所窓口、
写真下＝表彰を受けた久木野中央支所
職員の皆さん

店舗のイメージアップを図り、顧客に安心感と信頼性を提供することを目的に、農林中金熊本支店は「窓口対応と店舗美化チェック」(店舗のイメージ・入店時の対応・ロビー全体・職員全般・テラー)窓口職員の対応)の5分野を実施。久木野中央支所が見事1位に輝き、昨年の阿蘇町中央支所に引き続き2年連続でJA阿蘇から選出されました。

後藤一男久木野中央支所長は「来店されるお客様に安心感と信頼を高めて頂くために、窓口職員だけでなく久木野中央支所全職員が日頃からお客様への声かけや店舗内外の清掃等に協力してくれた。今後さらにお客様目線に立った窓口対応や店舗美化に心がけていきたい」と受賞の喜びを話っていました。

ました。1位に輝いた久木野中央支所は1月29日、宇城市のウイングまつばせで行われた「窓口ロールプレイング県大会」会場で表彰を受けました。

**窓口ロールプレイング県大会
惜しくも上位入賞を逃す
JA阿蘇チーム**

JA窓口での接客対応技術を競う「JAバンク熊本第8回窓口ロールプレイング大会」(JAバンク熊本主催)が1月29日、宇城市のウイングまつばせで行われました。大会には県下JAから予選を勝ち抜いた10チームが出場。

JA阿蘇からは、昨年12月に行われた予選会で最優秀賞を受賞した波野支所の筑紫大輔職員と井達子支所長代理のペアがそれぞれテラー役と上司役として出場しました。

審査には各JAの組合長や農林中金熊本支店長らがあたり、筑紫職員らはあらかじめ設定された事例に従い、JAカード(二体型)やマイカーローンの推進などを日頃の窓口での対応技術を活かし、お客様役(農林中金職員)に分かりやすくはつきりとした口調で説明しました。

表紙写真の説明

自然が創る氷の芸術
「古関の滝」



古関の滝は夫婦滝です。落差80mの男滝と落差100mの女滝が凍りつき、その迫力と美しさには思わず息をのみます。今や阿蘇を代表する冬の風物詩となっています。

審査の結果、惜しくも上位入賞は出来ませんでした。素晴らしい演技を見せてくれました。



写真上＝窓口ロールプレイング県大会出場の波野支所筑紫職員(右)と井達子支所長代理

JA阿蘇特別栽培米専用除草剤

今年から除草剤が替わります！



1キロ粒剤51
フロアガル
L
シアンボ

農林水産省登録 第21350号
農林水産省登録 第21845号
農林水産省登録 第22504号

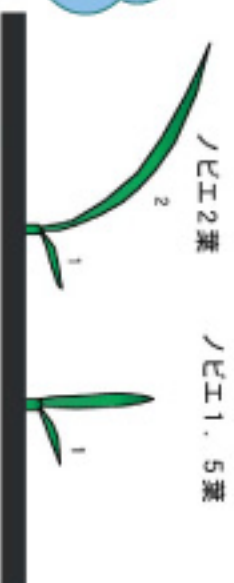
(1kg袋、大型規格4kg袋)
(500m|ホム、大型規格2kgホム)
(400g袋)

特長

- 3つの力で幅広い雑草を抑え込みます
- ホタルイに良く効くフロモエチド入ってます
- 粒剤・フロアガル両方とも田植え同時処理ができます

使用上の注意

1. 雑草の発生前から発生始期に有効なので、
ノビエの1.5葉期までに時期を失わないように
散布してください。



お得な大型規格も揃ってます。



阿蘇の水田は 僕が守る！！



2. 散布にあたっては、水の出入りを止めて灌水状態のまま田面に均一に散布し、散布後少なくとも3～4日間は通常の灌水状態(水深3～5cm)を確保し、散布後7日間は灌水、水が乾かしはしないで行ってください。また、入水は動かないことになってください。
3. 苗の播行が均一になるように、圃場、代かきは丁寧に行ってください。米穀増産物を使用した場合は特に丁寧に行ってください。
4. 以下のような条件では、初期生育初期が生じるおそれがあるので注意してください。
 - ・砂質土壌の水田および灌水田(灌水深2cm/日以上)
 - ・軟弱度表面を露出した水田
 - ・超細な雑草や原植えた水田
5. 代かきから田植えまで、灌水状態を保ち、土の厚りが薄いことにより植え穴が腐らない様な水管理を行ってください。
6. 風が強い時は、吹き飛ばすなどの影響を受けるので散布を控えてください。
7. シャンボ剤、フロアガル剤は田面が露出している場合、葉などの浮遊物が多い場合は散布しないので、ご注意ください。

水稲除草剤(1キロ粒剤)と箱処理剤の誤使用に注意しましょう！

いもち病

白葉枯病に

箱処理剤の使用方法

- ①つゆを落とす
 - ②育苗箱の上から均一に散布する
 - ③葉についた薬剤を払い落とす
 - ④軽く散水する
- * 田植機積込時にこぼれないように



箱処理剤

使用量：育苗箱1箱あたり**50g**厳守！

JA阿蘇・JA熊本経済連



除草剤

(箱処理剤ではありません)

今年から除草剤が替わりました

おもしろく、楽しく、学習にも役立つ農業体験や施設見学

JA阿蘇「まるごとあそっ子スクール」

閉校式を迎える



12月18日、「まるごとあそっ子スクール」の閉校式が行われました。今回は親子一緒に出席してもらったため約50人の参加となりました。

閉校式前にJA女性部と一緒に料理教室を行い、からいもサラダや依揚げなどを作りました。生徒たちはそれぞれ担当に分かれ、女性部の指導を受けながら蒸したからいもをつぶしたり、野菜を切るなどしました。

引き続き学習会が行われ、経済連生活総合課の柴田満貴さんの講演があり、水とサラダ油からミルクを作る実験や、果汁を使わないでオレンジ

ジュースを作る実験をしました。実際に試飲した生徒たちからは「市販のジュースと味が似てる」と驚いていました。

お昼は生徒たちと女性部が作った料理をみんなで食べ、お互いの交流を深めました。

その後、閉校式が行われ中尾雄二校長先生から「たくさんの思い出ができましたか？来年もまた参加してください」とあいさつがありました。そして生徒1人1人に修了証書が手渡されました。生徒たちも「来年は友達を誘ってまた参加します」と笑顔で話していました。



今から実験
始めま〜す!!

みんな、
包丁さばきが
上手だね!

色
が
だ
ん
だ
ん
変
わ
っ
て
き
だ
よ
★

良
く
が
ん
ば
り
ま
し
た
!!

あそっ子とお世話頂いた関係者の皆さん全員で「ハイ、チーズ!!」

理事会・監事会報告

※お断り＝監事会は、JAあそだより前号から今号発行までの間、開会されていませんのでその報告の掲載はありません。

■平成22年度第11回理事会

日時 平成22年12月17日午後3時

場所 熊本交通センターホテル

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

11月月末実績報告について

- 1) 株式会社阿蘇アグリスクエアの株式譲渡について
- 2) 西原中央支所(事務所)改装工事建設委員の選出について
- 3) 貸出金について
- 4) 平成22年上期決算監事監査報告書について
- 5) 異常例検査回答書(案)について

報告事項

- 1) JAバンク基本方針に基づく「業務執行態勢に関する報告」について
- 2) 年末年始休日の緊急連絡先について
- 3) 仕事納めに伴う支所巡回並びに新春の年賀について
- 4) 平成22年度JA共済コンプライアンス点検結果および改善方針の概要について
- 5) 平成22年度導入家畜等押印監査実施要領について
- 6) 年末年始の業務等について

4. 閉会



■平成22年度第12回理事会

日時 平成23年1月28日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(経済専門委員会・金融共済専門委員会・総務委員会・債権管理委員会)

12月月末実績報告について

- 1) JA教育ローン「希望」キャンペーン実施に伴う特別金利の設定及び振込手数料の減免について
- 2) JAマイカーローン「輪輪スプリングキャンペーン2011」の実施に伴う金利の設定について(案)
- 3) 農業生産資金(農機具購入)および農機ハウスローン金利設定について(案)
- 4) 資産査定要領(案)の改正について
- 5) 貸出金について
- 6) 平成22年度全国監査機構期中監査回答書(案)について
- 7) 平成22年度上期決算監事監査回答書(案)について

報告事項

- 1) 平成22年度JA阿蘇コンプライアンス・プログラムの進捗状況について(12月末日)
- 2) 不祥事未然防止の為の行動計画22年12月末日進捗状況について
- 3) JA阿蘇経営事業改革プロジェクトの経営改善計画・実績管理の報告(12月末日現在)について
- 4) 平成22年度決算監査(期中「資産査定等」)の実施について
- 5) 利用事業(ハウスリース事業)について

4. 閉会

JA阿蘇職員異動のお知らせ

氏名	新 任 令	発令年月日	旧 任 令
春日 亜子	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係	平成22年11月15日	馬見原支所金融係
山口 優子	彦山支所長代理	平成23年1月1日	事務電算室事務電算課営農事務処理係



年末の話題から
地元の食材を生かして…
正月料理講習会開く

12月15日、正月料理講習会が南阿蘇村で行われました。当日はJA阿蘇女性部白水・長陽・久木野支部の部員約30人が参加し、10品程度を調理しました。この料理講習会は部員同士の交流を目的に、夏と冬の年2回開かれています。当日は年末ということで、おせち料理などを作りました。特に食材には地元野菜が使われ、参加した部員の皆さんは「例年、違う品揃えなので、毎年楽しみにしている」と話していました。



完成したおせち料理(写真左上)と調理をする部員の皆さん

農地の受けてをJAが お探しします！

農業経営基盤強化促進法に基づく農用地利用集積計画を活用！

農地利用集積円滑化団体であるJAが

- ・ 農地を所有者から借受け、当該農地を地域の担い手へ貸付ける
- ・ 農地所有者の委任を受けて、所有者を代理して貸付ける

等の事業を行います！

貸手、借手双方の話合いの場を設けたり、仲介・相談を受け、申請手続きをJAが行います

申請後、農業委員会の決定 ⇨ 市からの農地利用集積計画の公告 ⇨ **貸し借りの成立**

- ・ 貸した農地は期限が来れば、必ず帰って来ます。
- ・ 期間終了後の離作料は不要です。
- ・ 期間終了前に、貸し手、借り手の双方に通知が来ます。
- ・ 利用権の再設定により継続して貸借出来ます。

**農地を安心して貸借し
効率的に利用出来ます！**

連絡先
最寄の支所 または
JA阿蘇営農部営農企画課
TEL:0967-32-2223
FAX:0967-32-4570

農業者の皆さん、 老後の備えは万全ですか？



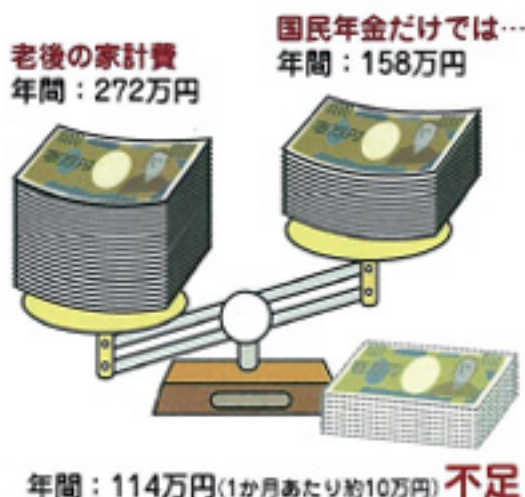
老後生活は、こんなに長い！

65歳からの平均余命は…



老後生活は、こんなにお金がかかる！

夫婦2人の場合



農業者年金は老後生活をがっちりサポート



農業者年金のメリット

- 少子・高齢時代に強い積立方式の年金！
- 終身年金で80歳までの保証付き！
- 支払った保険料は全額社会保険料控除！
- **手厚い政策支援！ 保険料に国庫補助も**

～農業者の方なら広くご加入いただけます～

一定の要件を満たす方に月額最高1万円、
遡算すると最大で216万円

公的年金
ならではの
税制上の
優遇措置

農業者年金の試算額

加入年齢	納付期間	試算額		
		性別	保険料2万円	保険料3万円
20歳	40年	男性	91万円	136万円
		女性	79万円	118万円
30歳	30年	男性	60万円	90万円
		女性	52万円	78万円
40歳	20年	男性	35万円	53万円
		女性	31万円	46万円
50歳	10年	男性	16万円	23万円
		女性	14万円	20万円

※この試算は、65歳までの付利率が2.30%、65歳以降の予定利率が1.55%となった場合の試算です。
付利率2.30%は農業者年金において期待される運用収益をもとに設定した率、予定利率1.55%は農林水産省告示（昭41.4.1第1号）により定められている率です。

保険料支払いによる節税効果の試算（所得税・住民税）

税率	保険料の額が		
	月額2万円 (年額24万円)の場合	月額5万円 (年額60万円)の場合	月額6.7万円 (年額80.4万円)の場合
15%の場合	36,000円	90,000円	120,600円
20%の場合	48,000円	120,000円	160,800円
30%の場合	72,000円	180,000円	241,200円

●各欄の金額が節税効果で、保険料支払い後も適用される税率に変動がないものとして試算しています。

老後の備えは、
農業者年金で安心！

お問い合わせは各地区の農業委員会または最寄りの支所窓口におたずねください。

旅行積立プラン

JA阿蘇旅倶楽部

旅行定期積金

イタリア6日間
(ローマ・フィレンツェ・ナポリ)

3年目

満期金額 **264,000円**

※旅行特約旅行代理店との提携により、お申し込みから1週間以内にお申し込みください。お申し込み後、お申し込みの旅行代理店に必ずお申し込みください。

楽しみ積もる旅行プラン

北海道3日間
(登別・洞爺湖・小樽・札幌)

2年目

満期金額 **72,000円**

プロが選ぶ旅館100選
九州の中で連続1位を獲得!
指宿温泉 ホテル秀水園2日間

1年目

満期金額 **24,000円**

絶賛募集中!!

募集期間/平成23年1月11日(火)~2月28日(月)

旅行定期積金プランに関するお申し込み・お問い合わせは下記へ。

阿蘇農業協同組合

貯金融資課 ☎0967-22-6128

一の宮中央支所 ☎0967-22-1321

阿蘇町中央支所 ☎0967-32-4411

小国郷中央支所 ☎0967-46-3211

産山支所 ☎0967-25-2311

波野支所 ☎0967-24-2301

長瀬中央支所 ☎0967-67-0511

久木野中央支所 ☎0967-67-0035

白水中央支所 ☎0967-62-9131

高森中央支所 ☎0967-62-0521

草部支所 ☎0967-64-0311

野尻支所 ☎0967-65-0311

蘇隴中央支所 ☎0967-83-1135

馬見原支所 ☎0967-83-0033

西原中央支所 ☎096-279-3222